

## Proof Chekcker PRO Ver.3 から 3.1 へのマイナーバージョンアップ詳細について

Proof Checker PRO をご愛顧頂き、ありがとうございます。  
11/1/19 日付で、下記の修正を含むマイナーバージョンアップを行いました。  
バージョン「3」からのマイナーバージョンアップ詳細は以下の通りです。

### ◎仕様変更及び新機能

詳しくは、マイナーバージョンアップメール内リンク「PCPv3\_1\_kino.pdf」をご確認ください。

#### ● OS 共通

- 「環境設定」の設定保存などの仕様を一部変更しました。
- 「環境設定」→「照合」→「ページをまたいだ移動」の設定方法仕様を変更しました。
- 他の PC で作成した「照合設定」ファイルを読み込むことが可能となりました。
- 「再照合」機能をメニューに追加しました。
- 

#### ● Window 版

- 今回よりマイナーバージョンアップ版圧縮ファイルに含まれるファイル「reglnit.exe」を追加しました。  
アプリケーションの起動及び保存ファイルを開く為には、必要なファイルですので、「ProofCheckerPROv3\_1.exe」ファイルと同じ階層に置き、削除しないでください。

## ◎改善点及び不具合修正

### ● OS 共通

- 特定のデータにおいて、「環境設定」→「照合」→「文字形で照合」した際に不一致の数字を一致と見なす不具合を修正しました。  
※上記の様なサンプルは現在のところ 1 例のみで発生しました。修正も完了しておりますので、新バージョンをご使用ください。
- 日本語英語以外の言語を「環境設定」→「照合」→「文字形で照合」した際に、アクセントつき文字がフォント違いとして指摘される不具合を修正しました。
- 照合結果で回転した文字が正しく表示されない不具合を修正しました。
- 「環境設定」→「照合」→「RGB と CMYK の黒を同一視」 にチェックを入れて照合すると、不一致でない文字のカラーの違いを指摘される不具合を修正しました。
- 照合結果で文字が位置ずれして表示されることのある不具合を修正しました。
- 特定のファイルにおいて日本語英語以外の言語を照合した際に、強制終了してしまう不具合を修正しました。

### ● Window 版

- 特定のファイルにおいて、プリントするとエラーにより出力できない不具合を修正しました。

### ● Mac OSX 版

- MacOS10.5 以下で照合が完了し、結果が表示されるところで強制終了してしまうことのある不具合を修正しました。(MacOS10.6 以上では発生しません。)
- 照合結果を保存し、アプリケーションを起動してから保存ファイルをダブルクリックで開こうとすると強制終了する不具合を修正しました。
- 照合するデータのファイル名が長い場合、照合結果ウィンドウのタイトルバーに全てのファイル名が表示されない不具合を修正しました。

以上